

# 歳出 (町の支出)

## 質疑



あゆを待つ子どもたち

### 農林水産業費

農地集積の課題は

田中委員

貸し手  
と借り手

が合わなければ成立しない。農地集積の課題は。

農林課長

町内の割  
貸付の割

合は、蚕桑地区が79・8%と突出しており、進んでいない地域もある。特に中山間地域では、貸し手と借り手のマッチングが今後の課題になって来ると捉えている。

### 商工費

アユの稚魚放流の状況は

奥山委員

川魚放  
流事業は

毎回同じような予算の執行だが、状況は。

商工観光課長

およそ4万6000匹の稚魚を放流している。ヤナ場の漁獲量は29年度は5511匹、28年度は5600匹、27年度は5100匹と横ばいである。20年度は2万8000匹であった。

あずま屋整備の内容は

奥山委員

パーク  
ゴルフ場

のあずまや整備委託は、どのような施策だったのか。

商工観光課長

あずま屋の木工部を、山形工科短期大学の学生の夏休みの課題として先生にお願いし、委託した。

買い物支援、今後のありかたは

佐々木委員

実証  
実験の

状況をふまえ、買い物困難への、今後の支援のありかたは。

町長

楽しみなが  
ら目で確かめ

て買い物をしたという方が多い。地域に商店は必要であり、そこを中心とした出張サービスのようなものもできないかなど、多角的に検討を進めている。

ニーズは多岐に

笹原委員

建築需  
要促進事

業補助金の実績は。工事内容は多岐にわたっているが、今後の考え方は。

商工観光課長

件数は住宅130件、店舗1件、附属建物15件。事業に携わった所が27事業所。今後は、町産材を使ってもらえるような事業にしていこう。

### 土木費

雪押し場の確保は

佐々木委員

沿道に雪押し場が減少し、除雪時間の遅れとともに経費にも影響するようだが、排雪場の確保は。

建設水道課長

大きな課題であり、地域からの協力を得る以外にないのが実状。地区や業者と連携を密にし、町報等での広報活動を行いながら確保していきたい。

### 消防費

団員用備品の整備を

渡部委員

団員用  
備品の支

出の内容は。

総務課長

はつぴ  
と活動服  
を補充した。

渡部委員

ヘルメ  
ットと長

靴が傷んでいるようであり、活動服も損耗が進んでいるようである。更新の予定は。

総務課長

ヘルメ  
ット等に

ついては、今回の補正予算で更新を行う。活動服は配備してから13年を経過し、損耗も激しくなっている。消防団員の服制基準も改正されており、早期の対応を検討していく。

